

# Interim Report

第76期 上半期 株主通信

2019.4.1 - 2019.9.30

2020年3月期 上半期のご報告



**入洲電機株式会社**

証券コード：3153

## トップメッセージ

### 経営理念

#### 「信・愛・和」

信は、「社会に信用・信頼される会社」  
愛は、「社会に奉仕する会社」  
和は、「社会に協力・協調する会社」を  
表します。

### 経営ビジョン

クオリティの高いサービスを通じ  
お客様とともに価値を創造する  
ベストプランナーとして  
環境配慮型社会に貢献する



代表取締役会長兼社長

太田 明夫

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第76期上半期(2019年4月1日から2019年9月30日まで)における営業の概況及び決算の内容などについてご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続かなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続いておりますが、通商問題の動向による海外経済の不確実性や製造業を中心に設備機械への投資が減少する方向もあるなど、依然として厳しい状況が続いております。

そのような状況の中、当社グループは本年6月にエンジニアリングセンターを移転集約するなど、エンジニアリングビジネスユニットを中心とした技術・営業一体の事業展開を強化しました。

また、インフラソリューションビジネスユニットを中心とした製品販売力の強化により、事業規模と収益拡大を目指しております。

今後も、省エネ化や高効率化などの付加価値を提供するエンジニアリング会社として、ソリューション・エンジニアリング力の強化に更に注力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## ビジネススタイル ～八洲電機の強み～

### 当社のビジネスのイメージと、エンジニアリング

当社はエンジニアリング会社として、お客様が工場や事務最適なシステムをワンストップで提供し、環境・省エネ・高

### ビジネスのイメージ



最適なメーカーや協力会社を取りまとめる

設計・施工・保守などを併せて提供

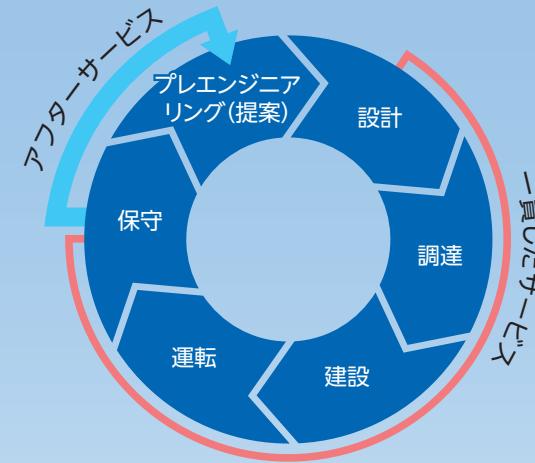
### コア技術

5つのコア技術で、システム設計・施工・管理を行い、お客様の多様なニーズにお応えします。更にコア技術を「技術ソリューション力」などで横断的に進化・融合し、お客様にとって最適なソリューションを提供します。

| コア技術                 |                                  |                |                     |                |
|----------------------|----------------------------------|----------------|---------------------|----------------|
| 電機制御システム             | 環境システム                           | 交通システム         | 情報システム              | エネルギーシステム      |
| 最適化を実現するため設計から行う     | ニーズに応じ様々な環境を作り上げる                | 鉄道事業のニーズにお応えする | 様々な情報を取りまとめ、伝達を実現する | 再生可能エネルギーを活用する |
| <b>技術ソリューション力</b>    | それぞれのコア技術を進化・融合し問題を解決する          |                |                     |                |
| <b>プロジェクトマネジメント力</b> | 案件ごとに取りまとめを行う                    |                |                     |                |
| <b>総合エンジニアリング力</b>   | 設計・調達・工事などを連携させ提供する              |                |                     |                |
| <b>アライアンス構築力</b>     | 日立グループ会社をはじめとした、最適なパートナーと協業し提供する |                |                     |                |

### エンジニアリングフロー

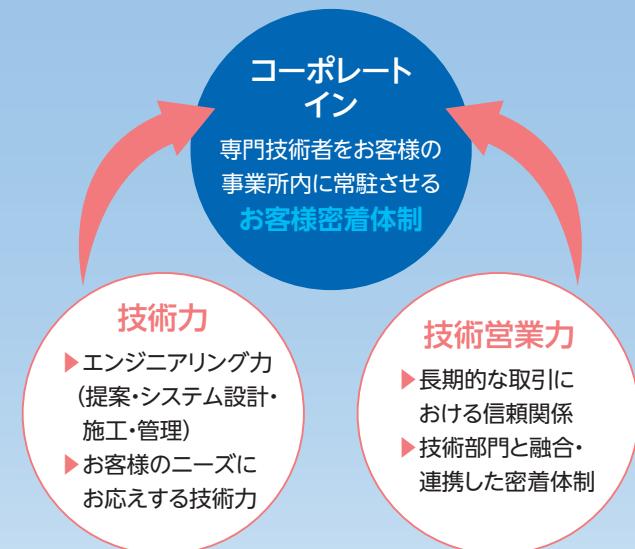
製品を販売するだけでなく、プレエンジニアリングから、設計、調達、建設、運転、保守、アフターサービスまでを一貫して行い、当社の技術とともにサービスを提供します。



様々な産業のお客様に技術を付加したサービスを提供

### コーポレートイン

当社の専門技術者をお客様の事業所内に常駐させ、お客様の立場となって最適なソリューションを提供します。これにより、お客様のニーズや課題に対して迅速な対応を実現できます。



#### 技術力

- ▶ エンジニアリング力 (提案・システム設計・施工・管理)
- ▶ お客様のニーズにお応えする技術力

#### 技術営業力

- ▶ 長期的な取引における信頼関係
- ▶ 技術部門と融合・連携した密着体制

# 事業紹介

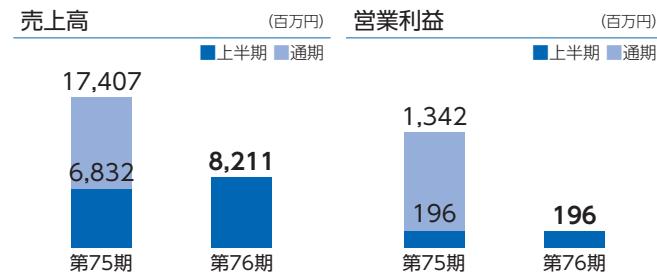
八洲電機グループは3つのセグメントでお客様の多様なニーズにお応えしております。

## プラント事業

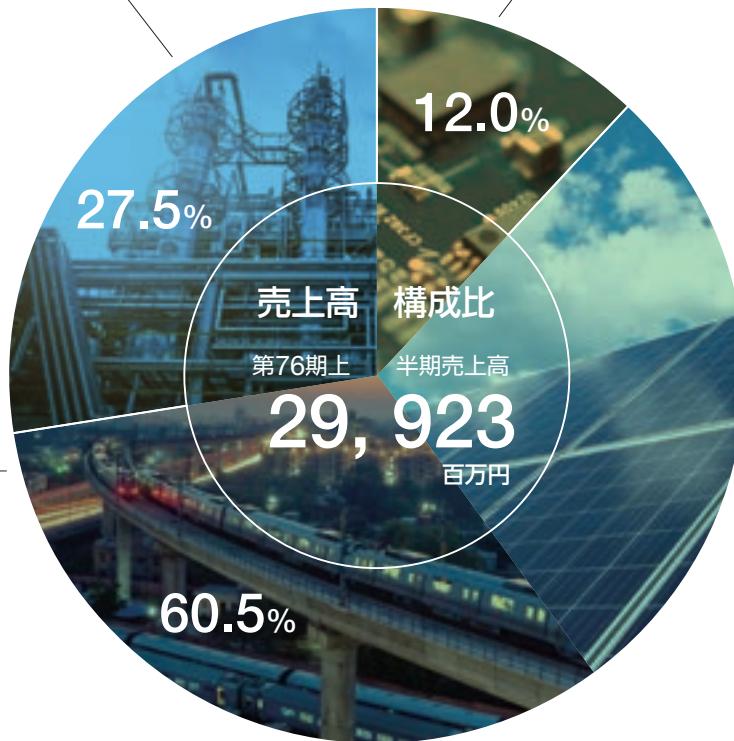
鉄鋼・石油・エネルギーなどのプラント分野に最先端技術で貢献

**事業内容** 省エネ化、高効率化への対応及び老朽化更新による設備管理の充実といったニーズに、最先端機器と八洲ソリューション技術を組合わせたシステムを提供しています。

**主要取扱製品** 鉄鋼システム、自家発電設備、受変電・配電設備、圧延設備、電機制御、生産管理システム、これらに関わる保守・メンテナンスサービスなど



- 鉄鋼・非鉄金属分野では、国内の建設業向け需要や、老朽化設備更新に対する大型投資案件があり、売上高は好調に推移しました。
- 石油・化学プラント分野では、各社において計画されていた保全工事案件が順調に推移し、売上高は好調に推移しました。

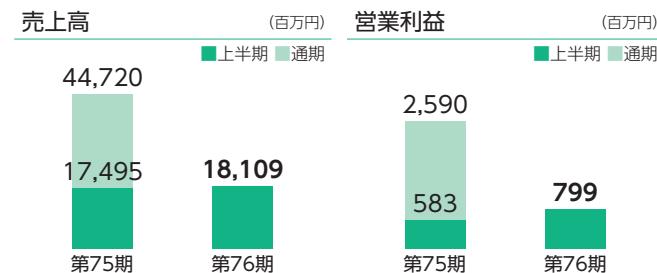


## 産業・交通事業

化学・医薬品・紙パルプ・機械・電気機器・精密機器・鉄道などの幅広い業界に貢献

**事業内容** 産業分野では空調・冷熱・圧縮機などの環境制御、省エネに配慮した照明やITソリューションなどを提供し、鉄道分野ではインフラの整備・構築を手掛け、安全・安心な社会に貢献しています。

**主要取扱製品** 空調設備、照明設備、受変電システム、セキュリティシステム、車両及び車両電気品、駅設備関連システム、これらに関わる保守・メンテナンスサービスなど



- 産業機器分野では、設備機械関連のセットメーカーからの生産調整があったものの、首都圏を中心とした再開発案件の継続により、売上高は好調に推移しました。
- 一般産業分野では、製造業向け受変電設備工事や特殊空調工事が増加し、売上高は堅調に推移しました。
- 空調設備分野では、首都圏を中心とした空調関連機器の販売や空調設備工事などが順調に進捗し、売上高は好調に推移しました。
- 交通分野では、列車運行システム関連の大型工事が計上されたことにより、売上高は好調に推移しました。

## 電子デバイス・コンポーネント事業

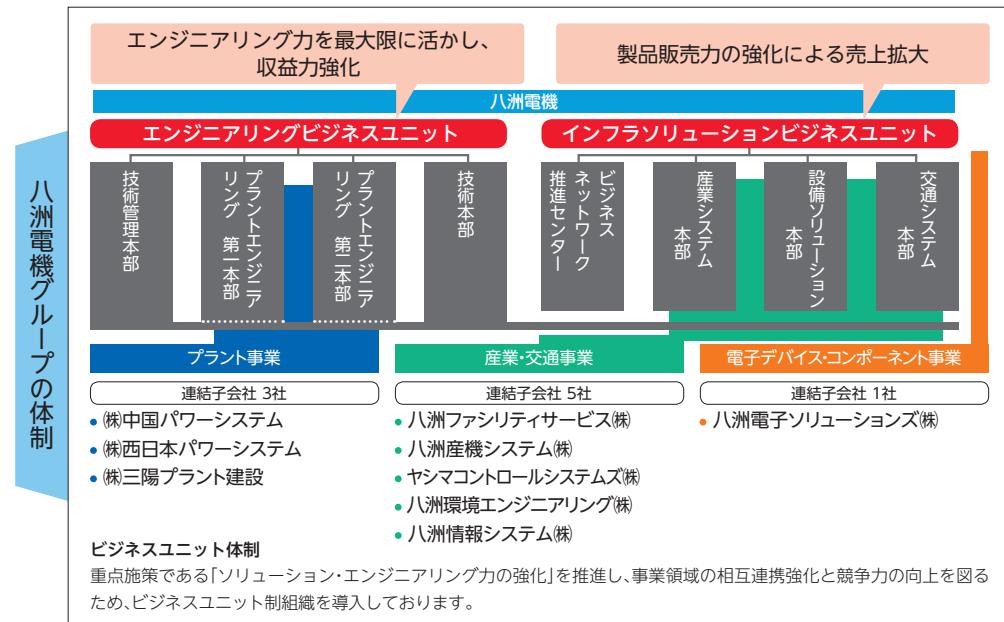
先端技術を駆使したソリューションを提供し社会に貢献

**事業内容** 半導体及び組込みソフト開発、EMSの提供、並びにIoT、AIを使って製造ラインや装置の予防保全のためのソリューションを提供しています。

**主要取扱製品** マイコン、アナログ半導体、メモリ、IGBT、液晶モジュール、電池、センサ、FAネットワーク用通信モジュール、産業用組込みボード、ソフト受託開発など



- 産業機器分野では、潜在顧客需要の発掘に注力する一方、ソフト受託の顧客投資案件が増加し、売上高は堅調に推移しました。



# 連結財務諸表

## ▶ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科目           | 当上半期<br>2019年9月30日現在 | 前期<br>2019年3月31日現在 |
|--------------|----------------------|--------------------|
| <b>資産の部</b>  |                      |                    |
| 流動資産         | 34,449               | 49,073             |
| 固定資産         | 10,582               | 9,710              |
| 有形固定資産       | 6,727                | 5,826              |
| 無形固定資産       | 381                  | 406                |
| 投資その他の資産     | 3,472                | 3,476              |
| 資産合計         | 45,031               | 58,783             |
| <b>負債の部</b>  |                      |                    |
| 流動負債         | 22,910               | 36,046             |
| 固定負債         | 2,381                | 2,647              |
| 負債合計         | 25,292               | 38,694             |
| <b>純資産の部</b> |                      |                    |
| 株主資本         | 19,629               | 19,950             |
| 資本金          | 1,585                | 1,585              |
| 資本剰余金        | 1,037                | 1,037              |
| 利益剰余金        | 17,187               | 17,532             |
| 自己株式         | △181                 | △204               |
| その他の包括利益累計額  | △254                 | △248               |
| 非支配株主持分      | 365                  | 386                |
| 純資産合計        | 19,739               | 20,089             |
| 負債純資産合計      | 45,031               | 58,783             |

## ▶ 連結損益計算書

(単位：百万円)

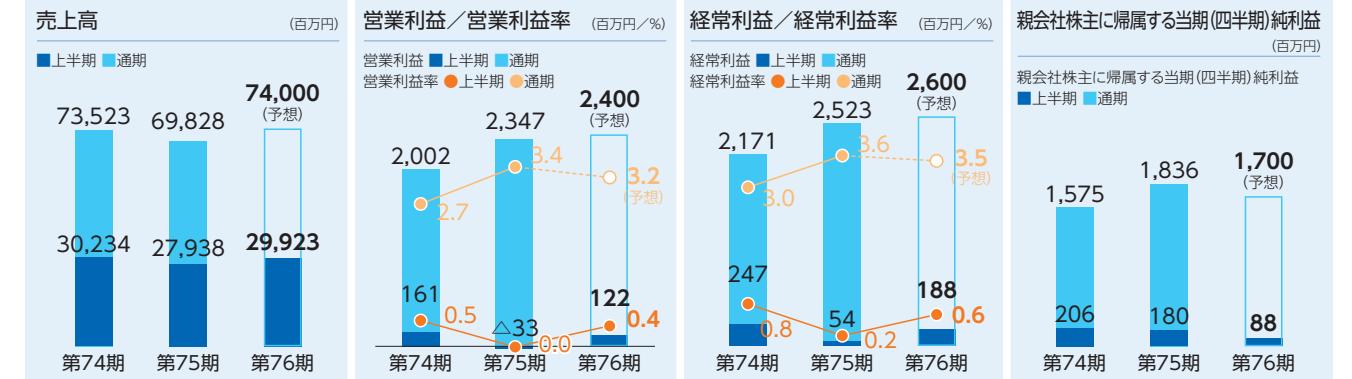
| 科目                      | 当上半期<br>自 2019年4月 1日<br>至 2019年9月30日 | 前上半期<br>自 2018年4月 1日<br>至 2018年9月30日 |
|-------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 売上高                     | 29,923                               | 27,938                               |
| 売上総利益                   | 5,162                                | 4,803                                |
| 販売費及び一般管理費              | 5,040                                | 4,837                                |
| 営業利益又は営業損失(△)           | 122                                  | △33                                  |
| 営業外収益                   | 74                                   | 94                                   |
| 営業外費用                   | 8                                    | 5                                    |
| 経常利益                    | 188                                  | 54                                   |
| 特別利益                    | 3                                    | 266                                  |
| 特別損失                    | 8                                    | 0                                    |
| 税金等調整前四半期純利益            | 184                                  | 320                                  |
| 法人税等合計                  | 102                                  | 144                                  |
| 四半期純利益                  | 82                                   | 176                                  |
| 非支配株主に帰属する<br>四半期純損失(△) | △6                                   | △3                                   |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益    | 88                                   | 180                                  |

## ▶ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科目                   | 当上半期<br>自 2019年4月 1日<br>至 2019年9月30日 | 前上半期<br>自 2018年4月 1日<br>至 2018年9月30日 |
|----------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー | 228                                  | △2,097                               |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー | △873                                 | 35                                   |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー | △585                                 | △589                                 |
| 現金及び現金同等物の増減額        | △1,232                               | △2,652                               |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 7,898                                | 13,010                               |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高     | 6,666                                | 10,358                               |

## ▶ 財務ハイライト

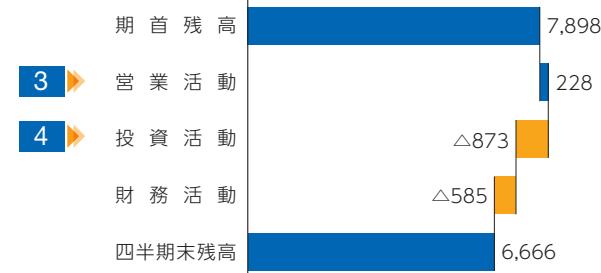


## ▶ 資産の状況



## ▶ キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)



## ポイント解説

- ▶ **流動資産** 前期末に比べ146億24百万円減少。  
(**主な要因**) 現金及び預金11億25百万円減少、受取手形及び  
売掛金114億28百万円減少、未収入金15億49百万円減少。
- ▶ **流動負債** 前期末に比べ131億35百万円減少。  
(**主な要因**) 支払手形及び買掛金115億16百万円減少、未払  
金20億79百万円減少。
- ▶ **営業活動によるキャッシュ・フロー**  
2億28百万円のプラス(前年同期は20億97百万円のマイナス)。  
(**主な要因**) プラス要因として、売上債権の減少額129億40  
百万円、未収入金の減少額15億44百万円。マイナス要因と  
して、仕入債務の減少額120億57百万円、未払金の減少額  
20億52百万円。
- ▶ **投資活動によるキャッシュ・フロー**  
8億73百万円のマイナス(前年同期は35百万円のプラス)。  
(**主な要因**) マイナス要因として、有形固定資産の取得によ  
る支出9億34百万円。

(単位：百万円)

|                          | 2017年3月期 |        | 2018年3月期    |               | 2019年3月期 |               | 2020年3月期 |        |
|--------------------------|----------|--------|-------------|---------------|----------|---------------|----------|--------|
|                          | 上半期      | 通 期    | 上半期         | 通 期           | 上半期      | 通期            | 上半期      | 通期(予想) |
| 受注高                      | 37,429   | 78,657 | 34,224      | 69,969        | 36,992   | 74,554        | 39,998   | —      |
| 売上高                      | 30,856   | 75,662 | 30,234      | 73,523        | 27,938   | 69,828        | 29,923   | 74,000 |
| 経常利益                     | △365     | 1,687  | 247         | 2,171         | 54       | 2,523         | 188      | 2,600  |
| 親会社株主に帰属する<br>当期(四半期)純利益 | △317     | 1,007  | 206<br>(※1) | 1,575<br>(※1) | 180      | 1,836<br>(※2) | 88       | 1,700  |
| 純資産額                     | 15,858   | 17,258 | 17,462      | 18,731        | 18,535   | 20,089        | 19,739   | —      |
| 総資産額                     | 46,549   | 56,361 | 47,104      | 60,332        | 46,388   | 58,783        | 45,031   | —      |
| 有利子負債                    | 1,841    | 1,547  | 1,257       | 968           | 1,156    | 889           | 749      | —      |
| 1株当たり純資産額(円)             | 712.11   | 776.04 | 784.83      | 846.89        | 843.04   | 913.52        | 897.27   | —      |
| 1株当たり当期(四半期)<br>純利益(円)   | △14.57   | 46.27  | 9.49        | 72.44         | 8.33     | 85.01         | 4.11     | 78.76  |
| 自己資本比率(%)                | 33.32    | 29.99  | 36.29       | 30.43         | 39.20    | 33.52         | 43.02    | —      |
| ROE(%)                   | —        | 6.12   | —           | 8.94          | —        | 9.65          | —        | —      |
| ROA(%)                   | —        | 1.83   | —           | 2.70          | —        | 3.08          | —        | —      |
| 従業員数(人)                  | 1,009    | 1,006  | 1,014       | 997           | 1,044    | 1,037         | 1,051    | —      |

(※1) 2018年3月期の親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益は、土地の譲渡による特別利益及び厚生年金基金からの脱退に伴う特別損失を含んでおります。

(※2) 2019年3月期の親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益は、土地の譲渡による特別利益を含んでおります。

## 野村IR『合同個人投資家セミナー』に参加

2019年9月9日(月)、野村インベスター・リレーションズ株式会社企画の『合同個人投資家セミナー』に参加しました。当日は会社概要や重点施策、株式情報などの説明や動画での事例紹介を行い、また個人投資家の皆様からも多くの貴重なご意見・ご質問をいただきました。



白石取締役兼副社長執行役員による説明の様子

今後も、当社の事業内容などのご理解をより深めていただけるよう、積極的なIR活動に取り組んでまいります。

## 「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」を提出

2019年6月、東京証券取引所に「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」を提出しました。

当社は、当社グループの持続的な成長及び長期的な企業価値の向上を図る観点から、公正かつ透明な企業活動を行うことを経営の基本とし、この方針を支えるコーポレート・ガバナンスの重要性を充分認識し、経営の公正性・透明性を確保するとともに、迅速な意思決定の維持・向上に努めてまいります。また、より良いコーポレート・ガバナンスを追求し、その充実に継続的に取り組んでまいります。

▶ ホームページからもご覧いただけます。

[https://www.yashimadenki.co.jp/ir\\_action\\_governance.php](https://www.yashimadenki.co.jp/ir_action_governance.php)

## 株式会社立花エレテックへの株式譲渡に関する基本合意書締結

当社は、当社の子会社である八洲電子ソリューションズ株式会社の株式を、株式会社立花エレテックへ譲渡する基本合意書を締結しました。

今後の事業運営においてグループ経営の安定化・効率化を図り、事業の選択と集中でエンジニアリング事業に経営資源を投下し、収益力の更なる強化を目指してまいります。

▶ 株式譲渡日 2020年4月1日(予定)

## 「クリーンキャンペーン」に参加

2019年7月11日(木)、9月12日(木)に芝地区生活安全・環境美化活動推進協議会主催の「芝地区クリーンキャンペーン〜路上喫煙ゼロのまち〜」に当社及び当社グループ社員が参加し、近隣にお勤めの方や地域にお住まいの方と共に清掃活動や路上喫煙等禁止の啓発活動を行いました。

今後も、地域の皆様と協力しながら港区が更に「安全できれいなまち」になるよう、積極的に環境美化活動に取り組み、継続して社会貢献活動に努めてまいります。



清掃活動の様子

## 「YDAS2019 第17回こどもあそび博覧会」に参加・出展

2019年9月28日(土)、東京都調布市立北ノ台小学校で開催された小学生向け市民祭り、「やあやあドリームオールスターズ(YDAS)2019 第17回こどもあそび博覧会」(調布市の地域貢献活動を行うサークル「YDAS2019実行委員会」主催)に参加・出展しました。

当社は、東京都水道局様の深大寺浄水所(調布市)の電気設備工事を行っていたこともあり、また、昨年の参加・出展が大変ご好評いただいたことから、今年も「どうやって水を作るの?」という内容で参加・出展し、来場された多くのお子様やご父兄の皆様に、水道局の役割や仕組み、水道工事の大切さなどについてご理解を深めていただきました。



来場者でにぎわうブース

2020年度  
以降の  
株主優待制度の  
ご紹介！

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、多くの皆様に当社株式をより長期間保有(3年以上保有)していただき、末永く当社をご支援いただくことを目的に株主優待制度を拡充します。

株主優待制度の内容

- 保有株式数と継続保有期間によって下表のとおり「全国共通お食事券／東日本復興支援ジェフグルメカード」を贈呈します。
- 継続保有期間の起算日を2019年9月末(基準日)とします。
- 継続保有期間の9月末日及び3月末日の株主名簿に、同一株主番号で各保有株式数区分以上の株式を保有していることが連続して記載又は記録されていることを条件とします。

| 「全国共通お食事券／東日本復興支援ジェフグルメカード」 |         |          |         |
|-----------------------------|---------|----------|---------|
| 保有株式数区分                     | 継続保有期間* |          |         |
|                             | 1年未満    | 1年以上3年未満 | 3年以上    |
| 1,000株以上                    | 5,000円分 | 6,000円分  | 7,000円分 |
| 200株以上<br>1,000株未満          | 2,000円分 | 2,500円分  | 3,000円分 |
| 100株以上<br>200株未満            | 500円分   | 1,000円分  | 1,000円分 |

※ 継続保有期間3年以上とは、同一株主番号で9月末日及び3月末日の株主名簿に各保有株式数区分以上の株式を保有していることが連続して7回以上記載又は記録されていることとし、継続保有期間1年以上とは、同一株主番号で9月末日及び3月末日の株主名簿に各保有株式数区分以上の株式を保有していることが連続して3回以上記載又は記録されていることとします。

Information 「MINATOシティーハーフマラソン2019」に協賛！

当社は、スポーツを通じた地域共生社会の実現を目的に2019年12月1日(日)に東京都港区で開催される「MINATOシティーハーフマラソン2019」に協賛いたします。

▶ 大会公式ホームページ <https://minato-half.jp>



ホームページのご案内

当社ホームページは、「会社案内」「事業紹介」「株主・投資家の皆さまへ」「環境への取り組み」などの各ページにおいて、当社に関する様々な情報を発信しております。



八洲電機

検索

<https://www.yashimadenki.co.jp/>

スマートフォンでも  
ご覧いただけます。



会社概要／株式データ

(2019年9月30日 現在)

▶ 会社の概況

商号 八洲電機株式会社  
Yashima Denki Co., Ltd.  
創立 1946年8月8日  
資本金 1,585百万円  
従業員数 連結1,051名(単体508名)  
本社 〒105-8686  
東京都港区新橋三丁目1番1号

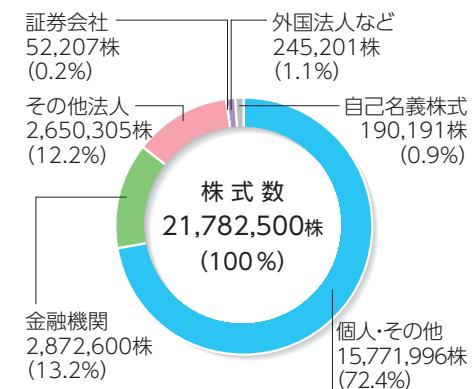
▶ 主要拠点

本社 〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号  
エンジニアリングセンター 〒105-0014 東京都港区芝三丁目14番4号  
関西支店 〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋三丁目3番13号  
ニッセイ淀屋橋イースト4F  
中国支店 〒730-0051 広島県広島市中区大手町三丁目8番1号  
大手町中央ビル8F  
岡山支店 〒710-0824 岡山県倉敷市白楽町249番地5 倉敷商工会館5F

▶ 株式の状況

発行可能株式総数 50,000,000 株  
発行済株式総数 21,782,500 株  
株主数 26,604 名

▶ 所有者別分布状況



各事業所など 東北営業所、日立営業所、茨城営業所、鹿島営業所、千葉営業所、京浜営業所、知多営業所、堺営業所、倉敷営業所、水島事務所、福山JFE構内事務所、福山営業所、呉営業所、東予事務所、周南営業所、大分営業所、福岡営業所

- グループ会社
- 八洲ファシリティーサービス株式会社
  - 八洲産機システム株式会社
  - ヤシマコントロールシステムズ株式会社
  - 八洲環境エンジニアリング株式会社
  - 八洲情報システム株式会社
  - 八洲電子ソリューションズ株式会社
  - 八洲(上海)电机商贸有限公司
  - 株式会社中国パワーシステム
  - 株式会社西日本パワーシステム
  - 株式会社三陽プラント建設
  - 八洲ビジネスサポート株式会社

▶ コーポレート・ステートメントロゴ



ブランドのシンボルとなるコーポレート・ステートメントロゴは、経営理念である『信・愛・和』をイメージし、「信用・信頼・誠実」を表すブルーの文字に、情熱を表すレッドの円環を重ねることで、創業以来築き上げてきた伝統とスタイルを継承しつつも、常に未来を見据えた姿勢を表現しています。

# 株主還元(配当・優待) / 株式データ (2019年9月30日 現在)

## ▶ 2019年度(第76期 2020年3月期)の株主還元について

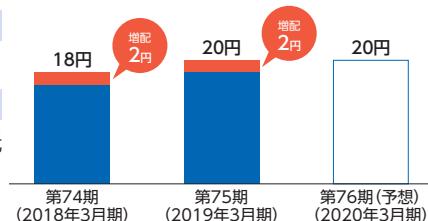
株主の皆様からのご支援に感謝し、投資魅力を高め、株式を長期間保有していただくため、配当と株主優待制度を実施しております。

### 配当について

- 権利確定日:2020年3月末 ●配当金額:1株当たり20円(予想)

### 株主優待制度について

- 対象となる株主様:2019年9月末日現在の当社株主名簿に記載又は記録された1単元(100株)以上保有されている株主様
- 優待の内容:保有株式数に応じて「全国共通お食事券 / 東日本復興支援ジェフグルメカード」を贈呈いたします。
  - 1,000株以上…………… 5,000円分
  - 200株以上1,000株未満… 2,000円分
  - 100株以上200株未満… 500円分



### 継続保有期間特典

継続保有期間1年以上の株主様には上記優待に加え、「全国共通お食事券 / 東日本復興支援ジェフグルメカード」500円分を追加贈呈いたします。

※継続保有期間1年以上とは、同一株主番号で9月末日及び3月末日の株主名簿に連続して3回以上記載又は記録されていることといたします。

※ご利用できるお店は「ジェフグルメカード」のホームページ(<https://www.jfcard.co.jp>)よりご確認ください。

## 2020年度以降の株主優待制度を中面P9でご紹介

### 株式関連指標



### 株主メニュー

- 上場取引所 東京証券取引所市場第一部
- 証券コード 3153
- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 3月31日及びあらかじめ公告する一定の日
- 公告方法 電子公告により行います。  
公告掲載URL: <https://www.yashimadenki.co.jp/>  
※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 1単元の株式数 100株
- 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社などにお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。

## 入洲電機株式会社

<https://www.yashimadenki.co.jp/>

〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号 TEL.03-3507-3711

